

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.1

監 査 年 月 日	令和3年11月25日	令和3年11月25日	令和3年11月25日	
被 監 査 所 名	南中学校	南中学校	南中学校	
指 摘 事 項	エネルギー使用量	用紙使用量	環境関連計画	
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察	観察	
指 摘 内 容	教室へのエアコン導入やタブレットの導入だけでなく、コロナ禍での学校運営により、電気使用量が増加している。今後も、管理標準に基づく、適切なエネルギー管理を行い、省エネ設備の導入も検討すること。	コロナ禍での学校運営により、用紙使用量が増加している。用紙使用量を適切に管理し、増減理由の把握に努めること。	学校教育課が、各学校の状況を整理して、今後も設備更新等に取り組んでいくこと。	
対 応 予 定 内 容	職員会等を通じ、「エネルギーの使用の合理化に関する管理標準について」の確認を行い、エネルギー管理に対する理解を深める。また、今後の設備の更新等の際には、蛍光灯からLEDなど省エネ設備の導入を進めていく。	印刷用紙については、現在も節約を心掛けているが、コロナ禍での通知等で使用量の増加がみられた。今後については、職員会等において使用量の削減について周知徹底を図り、増減理由の把握に努め、ペーパーレス化を推進する。	設備の更新については、各学校の状況を把握し、予算措置を行い設備更新等に取り組めます。	
対 応 確 認 結 果	令和4年1月11日付の職員会において、空調の使用事項や使用時以外の消灯等を職員間で情報共有を図り、節電に対する理解を深めることができた。	令和4年 1月11日付の職員会において、印刷用紙使用量の節約について、周知徹底を行った。	各学校の状況を踏まえ、計画的に設備更新を実施していくことに合わせ、省エネ化についても進めていく。	
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.2

監 査 年 月 日	令和3年11月25日	令和3年11月25日	令和3年11月25日	
被 監 査 所 名	金子小学校	金子小学校	金子小学校	
指 摘 事 項	エネルギー使用量	用紙使用量	環境関連計画	
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察	観察	
指 摘 内 容	教室へのエアコン導入やタブレットの導入だけでなく、コロナ禍での学校運営により、電気使用量が増加している。今後も、管理標準に基づく、適切なエネルギー管理を行い、省エネ設備の導入も検討すること。	コロナ禍での学校運営により、用紙使用量が増加している。用紙使用量を適切に管理し、増減理由の把握に努めること。	学校教育課が、各学校の状況を整理して、今後も設備更新等に取り組んでいくこと。	
対 応 予 定 内 容	職員会等を通じ、「エネルギーの使用の合理化に関する管理標準について」の確認を行い、エネルギー管理に対する理解を深める。また、今後の設備の更新等の際には、蛍光灯からLEDなど省エネ設備の導入を進めていく。	印刷用紙については、現在も節約を心掛けているが、コロナ禍での通知等で使用量の増加がみられた。今後については、職員会等において使用量の削減について周知徹底を図り、増減理由の把握に努め、ペーパーレス化を推進する。	設備の更新については、各学校の状況を把握し、予算措置を行い設備更新等に取り組めます。	
対 応 確 認 結 果	令和4年1月11日付の職員会において、「エネルギーの使用の合理化に関する管理標準について」の周知を図り、節電に対する理解を深めることができた。	令和4年1月11日付の職員会において、印刷用紙使用量の削減について、周知徹底を行った。	各学校の状況を踏まえ、計画的に設備更新を実施していくことに合わせ、省エネ化についても進めていく。	
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.3

監 査 年 月 日	令和3年11月29日	令和3年11月29日	令和3年11月29日	
被 監 査 所 名	角野公民館	角野公民館	角野公民館	
指 摘 事 項	エネルギー使用量	用紙使用量	環境関連計画	
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察	観察	
指 摘 内 容	電気使用量については、利用者への意識付けとして、可視化できないか検討すること。	地域内の各団体が使用した用紙とは別に、公民館の事務で使用した用紙について個別に把握し、削減に努めること。	社会教育課が、各公民館から意見や要望を求め、目標達成に向けた取り組みに反映させていくこと。	
対 応 予 定 内 容	電気使用量をグラフ化したものを掲示し、利用者へ節電を呼び掛ける。	各公民館・交流センターの業務で購入した用紙を把握し、使用量が多い公民館・交流センターには社会教育課から削減に努めるよう指導する。	公民館長部会で環境監査結果を報告し、意見や要望の提出を求める。	
対 応 確 認 結 果	電気使用量をグラフ化したものを掲示し、利用者へ節電を呼び掛けている。	各公民館・交流センターの業務で購入した用紙を把握に努めており、今後、使用量が多い公民館・交流センターには社会教育課から削減に努めるよう指導する。	令和4年1月5日開催の公民館長部会で、環境監査結果を報告し、意見や要望の提出を求めた。(意見や要望は随時募集をしている。)	
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.4

監 査 年 月 日	令和3年11月29日	令和3年11月29日
被 監 査 所 名	多喜浜保育園	多喜浜保育園
指 摘 事 項	エネルギー使用量	用紙使用量
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察
指 摘 内 容	<p>コロナ禍で換気を毎時間行うなど、必要な感染症対策の影響によって、エネルギー使用量が増加しているが、職員同士で声を掛け合い、日頃から省エネ活動に取り組んでいる。設備更新についても、今後は検討すること。</p>	<p>コロナ禍で保護者への通知書類等が増えているため、用紙使用量を適切に管理し、日頃から増減理由の把握に努めること。</p>
対 応 予 定 内 容	<p>毎月、職員会で「エネルギーの使用の合理化に関する管理標準について」の項目をあげて職員に意識づけている。必要な感染対策は続けながら、空調、冷暖房などの起動、温度設定に注意し、使用期間は特にフィルターの掃除をこまめに続けていくことで、省エネ活動を職員全体で取り組んでいく。照明設備については休憩時間は消灯するなど続ける。また、蛍光灯からLEDに順次移行することになっている。</p>	<p>保護者には引き続き必要な注意喚起等はするがわかりやすい掲示方法を考える。職員は日頃より用紙の使用量を確認し無駄のないようにしているが、より現状を把握し、両面コピーや裏紙の利用などを意識しペーパーレスを推進していく。</p>
対 応 確 認 結 果	<p>エネルギー使用の合理化について、職員全体で取り組んでいることを確認しました。また、照明のLED化は来年度予算で要望しています。</p>	<p>用紙使用量削減について、職員に徹底していることを確認しました。</p>
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.5

監 査 年 月 日	令和3年11月29日	令和3年11月29日		
被 監 査 課 所 名	消防防災合同庁舎	消防防災合同庁舎		
指 摘 事 項	法規制事項	記録類の作成		
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察		
指 摘 内 容	管財課が消防防災合同庁舎を主に管理しているが、実際に庁舎で執務する上下水道局及び消防本部も、法規制事項を把握しておくべきである。法規制事項の報告主体等について、事務局と検討すること。	上下水道局の宿直への研修記録を作成すること。		
対 応 予 定 内 容	法規制事項の報告主体や他の部署と共有する方法について、事務局と協議する。	企業総務課に対応を依頼する。		
対 応 確 認 結 果	法規制事項の報告は管財課で行うが、庁舎で執務する他の部署についても、庁舎に係る法規制事項を容易に確認できるよう事務局において対応することを確認した。	企業総務課において、上下水道局の宿直への研修記録を作成することを確認した。		
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日		

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.6

監 査 年 月 日	令和3年11月30日	令和3年11月30日
被 監 査 所 名	新居浜駅前駐輪場	新居浜駅前駐輪場
指 摘 事 項	研修	エネルギー使用量
区 分 (不適合・改善・観察)	改善	観察
指 摘 内 容	指定管理者への研修が未実施であった。今後は、ニームスの研修を必要な研修として位置付け、実施すること。	照明の間引きを行っているが、実施できていない日もあるため、利用者へのサービス低下にならない範囲で、可能な限り取り組んでいくこと。
対 応 予 定 内 容	今年度未実施となっていたニームスの研修については年内に実施し、以後定期的に実施する。	間引く照明灯のスイッチには印をつけ明示を行うなど、サービス低下につながらない範囲で励行できるよう、工夫を行っていく。
対 応 確 認 結 果	ニームスの研修については、令和3年12月27日に指定管理者となっているシルバー人材センターの担当者より、業務従事者に対して書面による研修を実施した。今後については、庁内の規定に基づいて研修を実施することとし、実施した日付を報告するよう指定管理者に指示を行った。	業務従事者の意識啓発を目的として、照明の制御スイッチがある管理事務所内に、日々の天候等に応じて照明灯の間引きを励行する貼り紙や、間引きする照明灯のスイッチにシールの貼り付けを行った。今後も、利用者のサービス低下につながらない範囲で節電を継続的に実施していく。
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.7

監 査 年 月 日	令和3年11月30日	令和3年11月30日	
被 監 査 課 所 名	都市計画課	平尾墓園	
指 摘 事 項	エネルギー使用量	エネルギー使用量	
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察	
指 摘 内 容	計画的に照明をLEDに更新しているが、今後も取組が継続していけるように、日頃の保守管理とあわせて、更新の計画を維持できるように努めること。	長時間点灯している屋外照明については、水銀灯からLEDに更新することで使用量の削減が見込まれるため、検討すること。	
対 応 予 定 内 容	公園長寿命化計画に基づき令和3年度は山根公園の照明を、令和4年度は山根公園・滝の宮公園の照明をLEDに更新する予定としている。施設の老朽化に対応するため今後も計画的に施設の更新を図っていく。	水銀灯からLEDに更新した際の効果を検証し、予算要望等の対応を行っていく。	
対 応 確 認 結 果	令和4年1月4日より、令和3年度に計画していた、山根公園の園路・駐車場にある老朽化した水銀灯6本をLED照明に更新する工事に着手した。今後も、長期的な展望をもって更新計画を策定し、従来の老朽化した施設から、環境負荷の低い施設への転換を図っていく。	水銀灯からLEDへの更新について、令和5年度の予算要望時期までを目途に効果の検証を行うことを確認した。	
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日	

令和3年度 環境監査結果一覧表

[令和4年1月26日作成]

No.8

監 査 年 月 日	令和3年11月30日	令和3年11月30日
被 監 査 所 名	市民体育館	市民体育館
指 摘 事 項	エネルギー使用量	用紙使用量
区 分 (不適合・改善・観察)	観察	観察
指 摘 内 容	令和元年度から、改修工事やコロナ禍の影響で、閉館期間が長かったこともあり、実績の単純な比較は難しいが、今後も増減理由の把握に努めること。	公共施設予約システムの導入後、利用者への領収証発行等により、必要な用紙が増加しているため、削減に向けた取組を検討すること。
対 応 予 定 内 容	令和元年度に体育館の全面的なリニューアル工事や空調設備導入工事による長期休館、令和2年度～令和3年度にかけては新型コロナウイルス感染症対策による長期休館があり、令和3年度においても上半期においては新型コロナウイルス感染症対策による休館があったことから、年間を通じたエネルギー使用量の比較については、平成30年度以前の実績に対して令和4年度以降の実績をもって評価していく予定である。	A4用紙の使用量のみで見ると増加している。しかし、公共施設予約システム導入前には複写式の申請書・領収書を購入しており、そちらが不要になった分を考慮すれば、用紙使用量の大幅な増加とはなっていない。なお、用紙の使用量削減のため、紙での資料保管をデータでの保管に置き換えられる部分がないかについて、公共施設予約システムのハード面・ソフト面での改修の中で検討していく。
対 応 確 認 結 果	電気・水道等の各エネルギー使用量について、活動量調査の実施を通じて、使用量の推移・その増減理由の把握に努めていく。	公共施設予約システムを利用する各課や各施設との協議により、運用方法等の見直し中で、対応策を検討していく。
事 務 局 確 認 年 月 日	令和4年1月26日	令和4年1月26日